



神田外語大学報

KUIS CAMPUS INFORMATION

第60号

2022年12月23日(金) 神田外語大学アドミッション&コミュニケーション部発行 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1 TEL(043)273-2826 FAX(043)273-2988 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>

INDEX

浜風祭..... 02

スピーチコンテスト・弁論大会 04

- ・韓国語弁論大会で優秀賞を受賞!
- ・第40回全日本学生ポルトガル語弁論大会で優勝!
- ・大賞受賞! 「KOREC X おうちコリア留学日韓スピーチコンテスト」
- ・第16回ベトナム語スピーチコンテスト
- ・中国語スピーチコンテスト・弁論大会

KUIS NEWS FILE 06

- ・「2022 KUISグローバルアンバサダー(KGA)」主催のイベントを開催
- ・本学とミニストップの産学連携企画「アジアン弁当」
- ・KUIS情報を発信するラジオ番組「くいラジ!」みなさん聴いていますか?
- ・グローバルコミュニケーション研究所「グローバル・スタディーズ」を開催
- ・第96期外務省在外公館派遣員試験 本学から3人の学生・卒業生が合格

ボランティアセンター活動報告 10

GLA学部キャリア・メンター 12

キャリアNOW! 14

※掲載内容は取材当時のものです。



HAMAKAZE Festival
第
36
回

浜風祭 Report

第36回浜風祭開催!

10月22日(土)、23日(日)の2日間、本学の学園祭「第36回浜風祭」を3年ぶりに対面で開催いたしました。今年のテーマは「INSPIRE! ~Brand New Festival~」。たくさんの団体が出店し、のべ6,435名の方が来場しました。各団体によるパフォーマンス、食産業マーケティングゼミによる企業とのコラボ商品の販売、教室での展示・研究発表、さらにメインステージでは、出場者が「Inspire」された曲を披露するなど、見どころ満載の2日間でした。また、今回は特別ゲストとして、お笑い芸人のなかやまきんに君が登場。会場は笑いに包まれ、大いに盛り上がりました。



「第36回浜風祭」を公開中! 掲載ページはこちら

<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/campuslife/hamasai/>

POWER



卒業生のための英語講座のご案内



2023年度前期募集は4月上旬予定!

大学で身につけた英語のSpeaking skillをキープし、さらに磨きをかけられるよう、SALCのラーニングアドバイザーによる、KUIS卒業生のための自立学習型英語講座をオンライン形式で2022年度より開講いたしました。

卒業後、英語を話す機会が少なくなることを心配している方には特にお勧めの講座です。

【時期】

前期：5月中旬～7月中旬

後期：9月下旬～12月中旬

【曜日・時間】

土曜日 1回90分×10回(半期)

【受講料】

20,000円(半期)

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/target/graduates/>

2022年度シラバスはこちら



一般の方も対象 / 語学公開講座も開講しております。

学べる外国語:英語・中国語・韓国語・スペイン語

<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/lifelong/>





「第36回浜風祭」 委員会 委員長挨拶

田中 歩夢
アジア言語学科 中国語専攻 3年



2022年10月22日(土)、23日(日)。念願叶って3年ぶりとなるキャンパスでの学園祭を無事終了することができました。3年間という空白があまりにも大きすぎるため、73人いる浜風祭委員のうち68人が何もわからないまま手探りで準備を進めてまいりました。私もそのうちの一人です。しかし過去のキャンパス開催時の浜風祭に勝る、のべ6,435名のお客様にご来場いただくことができました。このように盛大な第36回浜風祭を開催することができたのは、私たちの活動に御尽力を賜りました皆様、浜風祭の開催を心待ちにくださった地域の皆様、浜風祭を大いに盛り上げてくださった学生の皆様のご支援の賜物でございます。この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

3年ぶりのキャンパスでの浜風祭。私が委員長として第36回浜風祭委員会を運営していく上で委員に何度も言っていた言葉がありました。それは「(実際の浜風祭を)経験していないということを理由にするな」「団体様あつての浜風祭委員会」この二言です。経験していないからわからない・できないでは関わってくださる全ての方々からの信用は得ることができませんし、「決まりだから」と団体様を突き返してはより良い浜風祭を創ることができません。

第36回浜風祭を終えて振り返ってみると、私の素敵な仲間たちはその思いを汲み取りより良いものにしてくれました。第34回・第35回から学んだホームページの活用、ダンススクエアステージのライブ配信を継続して行ったほか、Dream Tree Projectという夢を共有し合い奮起する機会となる企画かShare with Peopleという来場者同士でお勧めの場所やお店を共有する企画など第36回らしい様々な新企画も始動させました。その甲斐あってか多くの団体様や来場者様からの「楽しかった」という感想、「ありがとう」「浜風祭委員のおかげ」という労いの言葉を頂戴し、私の目頭を熱くさせました。最高の仲間たちと出会えたことは一生の宝物です。

しかしそんな第36回浜風祭も改善すべき課題はたくさんございます。その全てを改善し、より良い第37回浜風祭を1年後に開催できるよう、新たな委員会を発足し全力で準備してまいります。

最後になりますが第37回浜風祭を楽しむにしてくださいと、ともに、第36回と変わらぬご支援をお願いいたします。



British Hills からのご案内

ご宿泊プランのご案内

- 卒業生のみなさま: 宿泊料金10%割引
- 学生のみなさま: おひとり ¥1,000 (1泊2食付き・税サ込、ドミトリタイプ)

ブリティッシュヒルズで日本にいなから英国旅行気分を味わってみませんか? 学生の皆さまはドミトリタイプ ¥1,000 でご宿泊いただける他、サークルやゼミでもご利用が可能です。また保護者の皆さま向けのご優待プランもご用意しております。新白河駅までの無料シャトルバスで冬の雪道も安心してご来館ください。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。



上記以外にも各種プランをご用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。

ご予約・お問い合わせ ブリティッシュヒルズ TEL:0248-85-1313

ホームページ <https://www.british-hills.co.jp/>

大学院からのお知らせ

本学大学院言語科学研究科は、東京キャンパスに英語学専攻MA TESOLプログラム(修士課程)を置き、千葉幕張キャンパスに日本語学専攻 日本語学コース/日本語教育学コース(修士課程)と言語科学専攻(博士課程)を置いています。それぞれのキャンパスで、大学院説明会、講演会、入学試験を実施しています。1年制の「TESOL履修証明プログラム」が、2021年4月から新たに文部科学省職業実践力育成プログラム(BP)に認定されました。

英語学専攻 [東京]

2023年4月期入学の出願受け付けは終了しました。

日本語学専攻 [千葉]

Ⅱ期 出願期間 2022年12月7日(水)~2023年1月4日(水)
試験日 2023年1月21日(土)

Ⅲ期 出願期間 2023年2月6日(月)~2月13日(月)
試験日 2023年2月25日(土)

■大学院言語科学研究科 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/grad/>

■お問い合わせ

神戸外語大学 言語科学研究科 Email: infograd@ml.kuis.ac.jp
英語学専攻 TEL:03-3254-3586(月・木~日 11:00~18:00)
日本語学専攻 TEL:043-273-1320(月~金 9:30~17:30)

スピーチコンテスト・弁論大会

※学年は受賞時のものです

韓国語弁論大会で優秀賞を受賞!

7月24日(日)に、韓国大阪青年会議所(JCI)が主催する「第49回韓国語弁論大会」において、アジア言語学科韓国語専攻3年の相田冬実子さんが「ビギナー部門 優秀賞(韓国大阪JC 特友会 会長賞)」を受賞しました。



■受賞者

ビギナーの部

【優秀賞】相田 冬実子(韓国語専攻3年)

大賞受賞! 「KOREC X おうちコリア留学 日韓スピーチコンテスト」

「KOREC X おうちコリア留学 日韓スピーチコンテスト」が、10月22日(土)に韓国のソウルにおいて開催され、国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻3年の鈴木楓佳さんが大賞を受賞しました。

■受賞者

大賞◇鈴木 楓佳

(国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻3年)

【主催】・KOREC ・おうちコリア留学



第16回ベトナム語スピーチコンテスト

10月29日(土)に本学主催の「第16回ベトナム語スピーチコンテスト」が開催されました。

国内の大学・高校など計7校からの参加者が出場し、カテゴリーA・Eでは詩の朗読、カテゴリーB～Dでは所定のテーマに沿ったベトナム語のスピーチが披露されました。

■受賞者

カテゴリーB【2年生スピーチ部門】

2位 古作 優果 (ベトナム語専攻 2年)

カテゴリーC【留学未経験者3・4年生のスピーチ部門】

2位 松村 里菜 (ベトナム語専攻 3年)

3位 塩澤 麻奈 (ベトナム語専攻 3年)

【後援】駐日ベトナム社会主義共和国大使館

【参加大学】大阪大学・昭和女子大学・

亜細亜大学・国士館大学・関東国際高校・

神田外語学院・神田外語大学



第40回全日本学生ポルトガル語弁論大会で優勝!

11月19日(土)に京都外国語大学にて「第40回 全日本学生ポルトガル語弁論大会」が開催され、本学イベロアメリカ言語学科ブラジル・ポルトガル語専攻からも在籍生が参加し、優勝(駐日ポルトガル大使杯)、入賞(駐大阪ポルトガル名誉領事賞)、入賞(京都新聞賞)と優秀な成績をおさめました。昨年の第39回大会に続き、2年連続の優勝となりました。

■受賞者

優勝◇駐日ポルトガル大使杯 千田 綾音(3年)

入賞◇大阪ポルトガル名誉領事賞 古江 花楓(2年)

入賞◇京都新聞賞 佐々木 萌(2年)

【主催】京都外国語大学

【後援】駐日ポルトガル大使館、駐日ブラジル大使館、カモンイス院、マカオ大学、駐京都ポルトガル名誉領事館、駐神戸ポルトガル名誉領事館、駐大阪ポルトガル名誉領事館、京都新聞、京都ラテンアメリカ文化協会

【参加大学】天理大学、同志社大学、京都外国語大学、東京外国語大学、関西学院大学、上智大学、神田外語大学



神田外語いしずゑ会 [本人・子弟]

入学金返還制度のお知らせ

【入学金返還制度】

神田外語大学の入学者本人もしくは両親・兄弟姉妹のいずれかが、本学または姉妹校・神田外語学院を卒業あるいは在籍している場合、「神田外語いしずゑ会」の入学金返還制度を利用することができます。

【入学金返還制度利用の条件】

1. 神田外語学院または大学を卒業した父母が扶養するご子息・ご令嬢が神田外語大学に入学する場合
2. 神田外語学院または大学を卒業した方の兄弟・姉妹が神田外語大学に入学する場合

※神田外語学院からの編入生の方については、入学金を徴収しておりませんので、対象外となります。

※入学時に申請されていなかった方は、神田外語大学学生支援部窓口へご相談ください。

中国語スピーチコンテスト・弁論大会

「第8回城西大学中国語スピーチコンテスト」 において最優秀賞を受賞！

10月30日(日)に「第8回城西大学中国語スピーチコンテスト」がZoomで開催され、中国語専攻3年生の白子純那さん(スピーチ部門)が最優秀賞(城西大学学長賞)を受賞しました。また、1年生の石毛ひかるさん(朗読部門)は語学教育センター所長賞を受賞しました。

■ 受賞者



スピーチ部門 最優秀賞/城西大学学長賞
白子 純那(中国語専攻3年)



朗読部門 語学教育センター所長賞
石毛 ひかる(中国語専攻1年)

第40回全日本中国語スピーチコンテスト 千葉県大会

11月6日(日)に「第40回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」が開催され、本学から参加した中国語専攻の学生6名が各部門において優秀な成績をおさめました。

■ 受賞者



スピーチの部 市川市長賞
水谷 有理(4年)



朗読の部 八街市長賞
石毛 ひかる(1年)



朗読の部 東金市長賞
進藤 ひより(1年)



朗読の部
中国語学習連絡会会長賞
田名網 祐実(1年)



朗読の部 奨励賞
坂東 百世(1年)



朗読の部 奨励賞
井上 瑠菜(1年)

在学生在優秀賞受賞！

「中検スピーチコンテスト2022」

10月8日(土)に一般財団法人 日本中国語検定協会主催の「中検スピーチコンテスト2022」が関西大学で開催され、本学の学生が優秀賞を受賞しました。

■ 受賞者



暗唱部門 優秀賞
川崎 理恵(中国語専攻2年)

「第36回 全日本学生中国語弁論大会」において 京都商工会議所会頭賞受賞！

11月19日(土)に京都外国語大学 上海教育国際交流協会が主催する「第36回 全日本学生中国語弁論大会」が開催され、中国語専攻3年生の杉崎玲哉さんが京都商工会議所会頭賞を受賞しました。

■ 受賞者



京都商工会議所会頭賞
杉崎 玲哉(中国語専攻3年)

「2022年JAL中国語スピーチコンテスト」準優勝！

12月3日(土)に「2022年JAL中国語スピーチコンテスト」が開催され、アジア言語学科中国語専攻4年生の岩間功祐さんが準優勝を獲得しました。

岩間さんは2023年3月に台湾で実施される、約1週間の研修旅行に招待されます。

■ 受賞者



準優勝
岩間 功祐(中国語専攻4年)

「第16回学生通訳コンテスト」で受賞！

11月26日(土)に名古屋外国語大学にて全国外大連合連携事業「第16回学生通訳コンテスト」が開催され、本学から参加した英米語学科2年の岡瀬怜桜奈さんは第3位を受賞しました。大学生の通訳技術の向上を目的に通訳の技術を競う「学生通訳コンテスト」は、オンラインにて開催されました。11の大学から推薦を受けた代表学生が英語と日本語の内容を通訳する形で行われました。岡瀬怜桜奈さんの第3位入賞は、10年ぶりの快挙でした。



■ 受賞者

岡瀬 怜桜奈(英米語学科2年)

「第15回インドネシア語スピーチコンテスト」結果報告

12月3日(土)に本学主催の「第15回インドネシア語スピーチコンテスト」が本学ミレニアムホールにて開催されました。今年は「Indonesia di Hatiku」(私の中のインドネシア)をテーマに10の大学から参加者が出場しました。コンテストの休憩時間には、本学在学学生によるインドネシア語劇や、愛好会ムルデカによるバリガムラン演奏があり、演技や演奏を来場者の皆さんにお楽しみいただきました。

【後援】インドネシア共和国大使館 【参加大学】大阪大学、慶應義塾大学、国士舘大学、専修大学、大東文化大学、中央大学、同志社大学、立命館アジア太平洋大学、早稲田大学、神田外語大学、社会人



■ 受賞者

グループA(1,2年生)最優秀賞(1位)
臼井 唯翔(インドネシア語専攻2年)

KUIS NEWS FILE

「2022 KUISグローバルアンバサダー(KGA)」主催のイベントを開催

KUISグローバルアンバサダー(KGA)とは、国際戦略部のサポートのもと、学生が主体となり、留学や国際交流に関わるイベントや情報発信などを学生自ら企画し運営していく団体です。2020年度の立ち上げ以降、初めて対面での活動が実施されました。

今年度は、学内での国際交流企画「ASOBO」や、県内の伝統的な祭り「成田祇園祭」への参加、入学予定の留学生とのオンライン交流会「Let's make friends」など、本学の学生と留学生との国際交流の機会を提供しました。

加えて、留学をめざす学生を対象としたオンライン座談会も開催され、留学経験者からのプレゼンテーションや質疑応答が行われました。海外留学に興味のある学生が、実際に留学をした先輩の話聞くことで、本学の留学制度を熟知し、学内選考への足掛かりとなりました。



本学とミニストップの産学連携企画「アジアン弁当」

本学国際コミュニケーション学科の鶴岡公幸教授のゼミとイオングループのミニストップ株式会社が共同開発したコラボ商品「アジアン弁当」が、第36回浜風祭と東京・千葉・茨城県内のミニストップ計241店舗にて、期間限定(10月25日～11月14日)で販売されました。コロナ禍で海外へ行く機会が減っている中、少しでも海外気分を味わえるよう、アジア諸国の料理で構成された弁当は、ナシゴレン風プレートとカオマンガイ風プレートの2種類。学生がメニューを提案し、ミニストップ株式会社との連携のもと商品化が実現しました。

この他にも同ゼミでは、県内にある洋菓子店「スイーツミズノヤ」と連携し、ベトナム産のコーヒーやシナモンを使用した「シナモンコーヒー 焼きドーナツ」や、高秀牧場と連携し「千産千消(地産地消)」をテーマに地元でとれた食材を使用した「大学芋ジェラート」を商品化しています。



GLA学部「グローバル・チャレンジ・ターム」が助成プログラムでグランプリ獲得

三菱みらい育成財団が実施している「未来を担う若者の育成を目指す教育活動への助成活動」において、各助成先から提出された「成果発表動画」をもとにカテゴリーごとのグランプリ、準グランプリが選出され、本学は2021年度より助成を受けている「大学・NPO等で行う、『21世紀型 教養教育プログラム』」が対象のカテゴリー4でグランプリを獲得しました。

本学はグローバル・リベラルアーツ(GLA)学部のカリキュラムである「グローバル・チャレンジ・ターム」において助成を受けており、「コロナ禍の中でも着実に最適化した教育が工夫されている。海外との往来が自由になったら、さらに充実したプログラムの形成が期待される。振り返りを行いつつ、改善することも行われている。」との講評をいただきました。



KUIS情報を発信するラジオ番組「くいラジ!」 みなさん聴いていますか?

本学国際コミュニケーション学科の豊田聡准教授のゼミに所属する、渡辺響介さん(イペロアメリカ言語学科ブラジル・ポルトガル語専攻3年)と和田宇広さん(国際コミュニケーション学科国際ビジネスキャリア専攻3年)がパーソナリティをつとめる本学の情報を中心に発信するラジオ番組「くいラジ!」がPodcastとSpotifyを通じて公開されています。およそ15分の番組内では、学食のメニューやCampus Webといった学内情報が紹介されるほか、二人の軽快なフリートークで認知度が広がっています。

豊田ゼミでは、学生が主体となって企画し、経営学・産業研究を実践的に修めます。渡辺さんと和田さんは「視聴者のほとんどが映像を見ているこの時代に音声のみのメディアは本当に必要か」を研究テーマとして本企画を立ち上げ、本活動を始めました。



ここから聴けます



本学学生が 「マレーシア・日本フェスティバル」に参加

ルックイーストポリシー(東方政策)40周年記念事業として、首都クアラルンプールにて「マレーシア・日本フェスティバル」が開催され、千葉県代表として本学の学生11名がマレーシアの大学生とオンライン交流を実施しました。

交流会は日本・マレーシア両国の観光・芸術・文化の体験を通じた交流促進を目的として開催され、当日はJTBマレーシアの司会進行のもと、マレーシアの大学 Kuala Langkat Community College (KKKL) の学生とKUIS学生がオンラインで交流しました。



「大学生観光まちづくりコンテスト2022<焼津ステージ>」で本学学生が7位に入賞

久保健治先生の授業「日本語スモールグループ・コミュニケーション」および「日本語ディベート」を履修していた学生で構成されるチーム「シン・久保ゼミ」が、大学生観光まちづくりコンテスト運営協議会が主催する「大学生観光まちづくりコンテスト2022」に出場し、全国からエントリーした総勢114チームの中で、7位の成績をおさめました。

今回テーマとなった「焼津温泉を活かした焼津市の持続可能な観光まちづくり」に沿って、焼津特有の屋号を掲げる文化とハイキングスポットが多い点に着目し、二つを掛け合わせたプランを提案。6月27日(月)～8月22日(月)に実施された予選(書類選考)を通過し、全国から選ばれた他の9大学とともに、静岡県焼津市総合福祉会館「ウェルシップやいづ」で開催された本選に進出しました。



グローバルコミュニケーション研究所「グローバル・スタディーズ」を開催

海外でグローバルに活躍されている講師をお招きし、それぞれの専門分野から世界の課題について分析・考察するオムニバス講義「グローバル・スタディーズ」。今年度も、元国際連合日本政府代表部特命全権大使である吉川元偉先生にご登壇いただきました。

「ロシアのウクライナ侵攻に対する国連・国連機関の対応」

6月15日(水)と7月6日(水)の2日間にわたり、国連憲章の原則について解説を行いながら、ロシアによる軍事侵攻が始まってから繰り広げられてきた外交の流れを時系列で振り返りました。また後半の講義では、戦争を防止し収束させる国連機関の役割とその限界について考察し、このウクライナ危機を経て国連が問われている課題について考えました。



「日本のかかえる領土問題」

各国の歴史認識や事例を交えながら、日本の領土を巡る問題について考察しました。また、昨今のウクライナやアジアの情勢が、日本の外交や安全保障に与える影響についてもふれ、これらの課題に私たちがどう向き合っていくべきか、受講生に問いかけました。



東日本大震災の教訓を伝える紙芝居を中国語に翻訳

アジア言語学科中国語専攻 植村麻紀子准教授のゼミでは東日本大震災の教訓を伝える紙芝居の中国語翻訳に取り組んでいます。このプロジェクトは本学の他、宮城学院女子大学、城西国際大学の3大学合同で実施しています。

日本語の紙芝居は宮城学院女子大学で幼児教育を学ぶ学生たちが今年3月に制作。その後、本学は中国語、城西国際大学は韓国語に翻訳し、宮城学院女子大学の日本語教育専攻の学生は「やさしい日本語」への書き換えをしています。

学生たちは9月8日(木)宮城県石巻市の被災地を訪問し、震災遺構大川小学校や、みやぎ東日本津波伝承館を見学し、語り部の方との交流や三大学での意見交換を行いました。

2023年3月11日(土)までに動画として完成させ、「みやぎ東日本大震災津波伝承館」に寄贈する予定です。



「ウェールズ英語会話モジュール」公開、本プロジェクト終了のお知らせ

「英語モジュール」は、本学と東京外国語大学の研究者の共同開発によるウェブ教材で、世界で使用されている英語のさまざまな社会言語学的変異を含んだ会話を通じて、現代英語の多様性を学習することを目的として開発されました。本プロジェクトは、本学では矢頭典枝教授、関屋康教授、フィリップ・マーフィー教授、小中原麻友准教授が開発しています。2012年から日本学術振興会の科学研究費助成事業の補助金を受領して実現しているため、教材はすべて無料で公開しています。



無料インターネット教材をぜひ活用してみよう!



2022年度秋学期留学生別科・IES入学式を挙行

9月8日(木)、秋学期留学生別科・IES入学式を挙行し、14の国と地域から留学生を本学に迎えました。

まず初めに、宮内孝久学長より「日本の習慣や価値観にふれ、お互いを思いやる心を大切にしながら、充実した留学生生活を送ってほしい。」と祝辞が送られました。その後、岩本遠億教授(留学生別科長)とフォーレル・ケイレブ氏(IES Abroad 全米大学連盟 東京センター代表)からも祝辞をいただき、留学生別科新生代表としてゴンサルヴェス・デ・ソウザ・コスタ・マルセロさんがこれから始まる留学生活に向け力強く宣誓されました。



「タイフェスティバル2022」にて本学の学生がタイ音楽とタイ舞踊を披露

「タイフェスティバル2022」が9月23日(金)～25日(日)にイオンモール幕張新都心で開催され、本学の「ドントリー・ラムタイ愛好会」がタイの伝統音楽とタイ舞踊を披露しました。



ロバート・タカタ駐日ドミニカ共和国大使が宮内孝久学長を表敬訪問

11月17日(木)、ロバート・タカタ駐日ドミニカ共和国大使が宮内孝久学長を表敬訪問されました。同大使館からイングリッド・コルティナー一等書記官、山本晶代大使秘書(スペイン語専攻卒業生)、本学からは柳沼孝一郎チーフアカデミックフェロー、石井恵里学長室担当職員、根本宜邦国際戦略部担当職員が同席しました。



第96期外務省在外公館派遣員試験 本学から3人の学生・卒業生が合格

第96期外務省在外公館派遣員試験に3名が合格しました。この12年間で、本学と姉妹校・神田外語学院の学生・卒業生の外務省在外公館派遣員試験合格は、世界80カ国211名となりました(2022年11月現在)。

今回合格した3名は以下の通りです。

恵利 帆南(英語語学科4年)

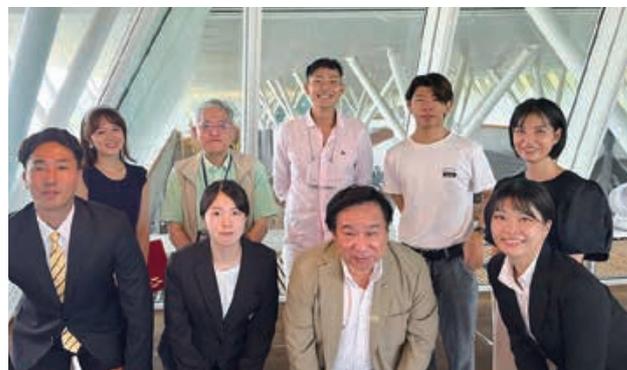
【派遣先】在カンボジア日本国大使館

栗山 港(イペロアメリカ言語学科ブラジル・ポルトガル語専攻4年)

【派遣先】在スーダン日本国大使館

入澤 亜季(アジア言語学科韓国語専攻卒)

【派遣先】在釜山日本国総領事館



神田外語大学が英語教員コミュニティ 「KANDA Alumni Teachers' Network」を発足 ～過去10年間で231名の英語教員を輩出～

本学は、本学を卒業した英語(語学)教員を中心としたコミュニティ「KANDA Alumni Teachers' Network」を発足しました。「言葉は世界をつなぐ平和の礎」の建学の理念のもと、高度な専門性と優れた実践力を兼ね備えた語学教員を養成する本学は、過去10年間では千葉県を中心に231名の英語教員就職者(中学校・高等学校)を輩出しています。学校現場での教員数の不足、教育の質の向上が社会課題となる中、本コミュニティによる活動が、卒業生の相互の親睦、研鑽及び在学生支援にとどまらず、日本の語学教育の更なる発展への一助となることをめざします。

神田外語グループ 全国の英語教員を対象に 「英語教育公開講座2022」をオンラインで7月開催 ～テーマは英語教育におけるICTの活用～

本学と姉妹校・神田外語学院は7月30日(土)と31日(日)の2日間、全国の英語教員や英語教育関係者、英語教員を志す学生などを対象にした「英語教育公開講座2022」をオンラインで開講しました。同講座は例年、小・中・高におけるアクティブラーニングや英語4技能入試対策など、次世代英語教育に関する内容を中心に開講。今年度は「英語教育におけるICTの活用」をテーマに、言語4技能別や授業目的別にICTの活用を提案しました。神田外語グループは、本講座を通じて国内の英語教育関係者のリテラシー向上に寄与します。

ボランティアセンター 活動報告

2022年度 ボランティア実績(4月～12月時点)

ボランティア名	日程	人数
リトルガーデンアフタースクールボランティア	2月14日(月)～4月8日(金)の月水金	9
フードバンクちば 支援食糧運搬・仕分け補助 ボランティア(4月)	4月15日(金)	1
大賀ハス開花70周年記念学生ワークショップ	4月～12月	2
ウクライナ避難民への支援協力ボランティア	4月27日(水)	7
映画「ひまわり」特別上映会運営補助ボランティア	5月14日(土)	10
幕張の浜ビーチクリーンボランティア(5月)	5月14日(土)	9
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心(5月)	5月22日(日)	5
まくはRe:マーケット運営補助ボランティア	5月22日(日)	10
「幕張新都心クリーンの日」ボランティア(6月)	6月9日(木)	2
幕張の浜ビーチクリーンボランティア(6月)	6月11日(土)	4
フードバンクちば 支援食糧運搬・仕分け補助 ボランティア(6月)	6月17日(金)	2
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心(6月)	6月19日(日)	3
電話de詐欺防犯キャンペーンボランティア	7月7日(木)	3
幕張の浜ビーチクリーンボランティア(7月)	7月9日(土)	19
フードバンクちば 支援食糧運搬・仕分け補助 ボランティア(7月)	7月15日(金)	1
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心(7月)	7月24日(日)	3
幕張ビーチ花火フェスタ 事前ビーチクリーンボランティア	8月4日(木)	7
幕張ビーチ花火フェスタ ゴミ分別の声掛けボランティア	8月6日(土)	12
English Camp の企画・サポートボランティア	8月～12月	12
てらこやちば夏合宿2022アシスタントボランティア	8月6日(土)、8月20日(土)～22日(月)	2
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心(8月)	8月21日(日)	4
「えいごであそぼ」英語講師ボランティア	8月24日(水)～26日(金)	4
磯辺中学校英検®1次試験対策講座ボランティア	9月8日(木)・9日(金)	1
幕張の浜ビーチクリーンボランティア(9月)	9月10日(土)	13
とちぎ国体セーリング競技会運営補助ボランティア	9月27日(火)～10月5日(水)	4
習志野市立習志野高校自己発展学習支援ボランティア	9月28日(水)、30日(金)、10月5日(水)	2
都立白鷗高校付属中学校連携授業ボランティア	9月30日(金)、10月14日(金)、11月4日(金)、11月11日(金)	10
Jリーグ:ジェフレディース外国人選手日本語学習支援ボランティア	10月～2023年6月	3
幕張の浜ビーチクリーンボランティア(10月)	10月8日(土)	13
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心(10月)	10月10日(祝・月)	2
千葉ステーションビル非常時初動対応ツール多言語化ボランティア	10月11日(火)～2023年1月15日(日)	17
「幕張新都心クリーンの日」ボランティア(10月)	10月12日(水)	1
豊洲ナイトラン運営補助ボランティア	10月14日(金)	7
千葉シティトライアスロン大会運営補助ボランティア	10月16日(日)	2
フードバンクちば 支援食糧運搬・仕分け補助 ボランティア(10月)	10月21日(金)	1
英語で楽しむ親子おはなし会ボランティア	11月5日(土)午後(打瀬分館)11月19日(土)午前(美浜図書館)	4
ちばアクアラインマラソン2022通訳・運営補助ボランティア	11月6日(日)	16
Makuhari Bay-Park Festa 運営補助ボランティア	11月12日(土)	14
幕張の浜ビーチクリーンボランティア(11月)	11月12日(土)	15
ブラジルフェスティバル運営補助ボランティア	11月19日(土)・20日(日)	30
NPO法人学校支援さざんかの会 ふれあい「夢のふなっ子」学生ボランティア	年間	4
船橋市教育委員会 学習サポーター	前期・後期	4
教職たまごプロジェクト	年間	9

第10回全国外大連携プログラム「通訳ボランティア育成セミナー」をオンラインで開催

全国の7つの外語大学からなる全国外大連
合(関西外国語大学・神戸外国語大学・京都外
国語大学・神戸市外国語大学・東京外国語
大学・長崎外国語大学・名古屋外国語大学)
が、9月7日(水)～9日(金)までの3日間、全国
外大連携プログラム「通訳ボランティア育成

セミナー」をオンライン開催しました。
2015年からはじまった本セミナーは今回で
第10回目の開催となり、当日は延べ117名
の学生が受講しました(これまでは累計
2,513名)。

受講生は、国際イベント・スポーツ大会の

ボランティアに向けて必要な教養やスキルを
学びました。3日間の通訳ボランティア育成セ
ミナーを終えて、修了に必要な条件を満たし
た受講生90名に修了証が発行されました。

「フードバンクちば」SDGsにつながる食料支援 運搬・仕分補助ボランティアに 延べ6名の学生が参加

コロナ禍で食料支援を求める若者が増えていることから、ちば産学官連携プラットフォーム^(※)の加盟大学を対象に2021年秋から「フードバンクちば」による食料支援が行われています。この取り組みは、困っている学生への支援だけでなく、フードロスの削減などの持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)の一環でもあります。

これまで支援物資の運搬・仕分作業は、ちば産学官連携プラットフォームに加盟する大学の教職員が行っていましたが、SDGsに繋がる活動に、学生にも関わってもらいたいとの声があがり、2022年4月からは運搬・仕分作業を学生ボランティアと教職員が一緒に行っています。延べ6名のボランティアが本学から参加していますが、その中には、子ども食堂やフードドライブ、フードパントリーなどでボランティア活動を経験した学生もおり、とても頼もしい存在になっています。

今年度は、4月、6月、7月、9月、10月の計5回の「フードバンクちば」からの支援に加えて、7月には、「千葉市社会福祉協議会美浜区事務所」からも支援物資をいただきました。また夏にはお中元の品等を含めた教職員からの寄贈品もあり、学生への支援の輪が広がりました。

支援品配布の初日は配布開始前から長い列ができることもあり、ボランティアセンターではコロナ禍を鑑み、密にならないように間隔をあける、配布場所への入室人数制限を設けるなどの感染症対策を講じています。支援物資の中で最も人気があるのはお米で、コロナ禍で生活費を補うアルバイト収入が減少し、食費を切り詰めなくてはならなくなった一人暮らしの学生や、保護者の経済状況の悪化などで厳しい生活を送っている学生から「助かりました」との声が多数寄せられています。この活動に参加しているボランティア学生や、担当する職員からは、「微力ながら貢献できていることを大変嬉しく思う

と同時に、毎回実施の度に、支援して下さる皆さまに感謝の気持ちでいっぱいになります。」とのコメントがあり、支援する側もされる側にも、さらにフードロス削減にも貢献できる活動となっています。



(※)ちば産学官連携プラットフォームとは

「千葉市と市原市にキャンパスが所在する私立大学・短期大学計12校が参画。複数の大学・短期大学が連携することで、相乗効果を働かせ各参画校の学生の学びをより充実させ魅力ある高等教育の展開を図るとともに、私たちの地元である千葉市の地域の発展や課題の解決に貢献することを目標としている。

「いちご一会とちぎ国体」セーリング競技会運営補助 ボランティアに4名の学生が参加

10月2日(日)～5日(水)、「いちご一会とちぎ国体」セーリング競技が千葉市稲毛ヨットハーバーで開催され、在学生4名が運営補助ボランティアとして参加しました。

ボランティアの活動は9月27日(火)から始まり、主な活動内容として、競技会運営の補助業務や広報活動、歓迎飾花プランターの運搬・管理補助などを行いました。

学生たちは実際に活動をしてみて、スタッフ同士で連携を密に取りながら臨機応変に対応する必要があることを学びました。また、大会の運営にはたくさんの人たちが携わっていることを知り、細かく役割を分担し、各々が責任を持って仕事を行うからこそ、大きなイベントが円滑に行われるのだと感じたそうです。

国体という大きなイベントに関わった在学

生たちにとって、多くのことを学ぶ、貴重なボランティアの機会となりました。



「ちばアクアラインマラソン2022」に16名の学生が 通訳・運営補助ボランティアとして参加

11月6日(日)、千葉県教育委員会主催の「ちばアクアラインマラソン2022」が開催され、本学の学生16名が通訳・運営補助ボランティアとして参加しました。



「ちばアクアラインマラソン」は、2年に1度、木更津と海ほたるPA間のアクアラインを実際に走ることができる大規模なマラソン大会ですが、2020年はコロナの影響で中止となったため、実に4年ぶりの開催となりました。学生たちは、外国人ランナーの受付場所を通訳の役割を担いました。

今大会はコロナの影響で、外国人ランナーは既に日本に在住している方が中心であったため、通訳をする機会はそれほど多くはありませんでしたが、その分一人ひとりと深く会話をすることができ、自分の英語力の自信につながったという学

生もいました。

今回のボランティア活動をして、業務の連携や情報を共有することの重要性を感じたという学生は、今後はアルバイトをする時や社会人になった際、1人で黙々と業務を行うのではなく、周りの仲間とのコミュニケーションを積極的にとっていきたくと話してくれました。また、声をかけてくれるのを待つのではなく、こちらから進んで声をかけることでランナーに安心してもらえ、より多く話す機会ができたなど、自ら行動を起こすことの大切さを強く感じた学生もいました。

グローバル・リベラルアーツ学部

GLAキャリア・メンター制度

Global Liberal Arts for Peace(平和のためのグローバル教養)を学ぶグローバル・リベラルアーツ(GLA)学部では、学生一人ひとりが理想のキャリアをかなえられるように、「GLAキャリア・メンター制度」を用意しています。社会起業家やNPO職員、キャリアコーチなどとして現役で活躍している人たちがメンターとなり、一人ひとりが思い描くキャリアの実現に向けて、マンツーマンでアドバイスします。めざすキャリアにはどのような知識やスキルが必要か、どのような道筋を歩むべきなのか、やりがいはどこにあるのか。専属のメンターとして伴奏しながら、自らの進路を切り拓けるように成長を促していきます。

GLAキャリア・メンターのサポートは2年次の1年間にわたって継続されます。1年次の海外スタディ・ツアーや「キャリアデザイン(GLA)」などの授業でイメージしたキャリアを、メンターのアドバイスを受けながら具体的な目標へとつなげていきます。

マンツーマン、月一回のメンターセッション

GLAキャリア・メンターは学生をマンツーマンでサポートし、月一回セッションを行います。一人ひとり違う夢や目標をもつ学生に対して、抱えている迷いや気持ちの変化を理解し、常に適切なサポートができるようにしています。一人のメンターが一年にわたって伴奏することで、自信をもってめざすキャリアに向かっていくことができます。

GLA学部一期生が実際にキャリア・メンターとのセッションを行い、成長していく様子をレポートしました。詳しくはQRコードから「セッション中間報告」をご覧ください。

「セッション中間報告」の
詳細はQRコードからご覧ください。



すべてのメンターとの交流機会

専属のメンター以外との交流機会も豊富に用意されています。個性あふれる才能とキャリアをもつ他のGLAキャリア・メンターと、セミナーやグループミーティングを通してコミュニケーションすることで、自身のキャリアに対する考え方はさらに広がります。

9月14日(水)にはキャリア形成イベント「KUIS Agora-Let's think!-」を開催しました。KUIS Agoraは一年に一回、GLA学部の2年生を中心とする本学の学生がひとつの場所に集い、講演会やワークショップ、フィールドワークなどの企画を通して、自身が描くキャリアやグローバルな社会課題に向き合いながら、自分の思考を整理すること、また、講師や他の学生との関わりの中で、自分では思いつかないような考えに気づくことで自らの視野を広げることを目的に企画されました。

「KUIS Agora-Let's think!-」の
詳細はQRコードからご覧ください。



生涯学習のパートナーとして、卒業後の学びをサポートします。

企業研修（語学・異文化プログラム）

研修実績10,000件以上、企業・官公庁の皆様にも選ばれ続けています。「語学×異文化」でグローバル人材育成をサポートいたします。

●英語プログラム
倍速学習 BOLSTER シリーズ
ビジネス英語/ビジネススキル別等

●日本語プログラム
外国籍社員向け日本語力強化・マナー等

●多言語プログラム
中国語、フランス語等、アジア・ヨーロッパ言語

●異文化適応 / 異文化マネジメント
グローバルマインドセット、海外体験
赴任前研修、リーダーシップ、ダイバーシティ推進等

■オンラインセミナー
KUIS教授陣や各分野の第一人者を講師陣に
語学、異文化等の最新テーマを講演

〈実施例〉
・自立学習者を育む組織づくりの工夫
・正解のない時代に求められるリーダーシップ 等

神田外語Extension

～ビジネスで発言できる英語力を身につける～

<4月/7月/10月/1月 開講>

●BREAKTHROUGH
TOEIC 600-800点レベル

●BEYOND BORDER
TOEIC 800点以上

<https://www.kandagaigo.ac.jp/extension/>



神田外語キャリアカレッジ

<https://www.kandagaigo.ac.jp/kgcc/>

お問合せ

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-13-9 神田外語本部ビル3階
電話：03-3254-7100(月～金 9:30～18:00) / Email: kgcc@kifl.ac.jp





書籍紹介

武田明典先生が『自己理解の心理学』を刊行！

教養教育としての心理学の基礎的な理解を深めるため、心理学全般の領域のうち、とくに、パーソナリティや発達に関する領域、そして、青年期の大きな課題である恋愛、悩み、就職活動など実生活に関連した領域にフォーカスし、解説。また、理解をさらに深めるための発展的内容を用語解説やQRコード資料として情報提供した学びやすい入門書。

【著 者】武田 明典(著、編集)【発 行】北樹出版【価 格】1,980円(税抜)【頁 数】156頁【ISBN】978-4779306990



神田外語学院

お問い合わせ

アドミッション&コミュニケーション部

0120-815-864 (フリーダイヤル)

E-mail : pr@kifl.ac.jp

神田外語学院は、語学力とビジネススキル、そして異文化を理解する心を持ち、世界の人たちと心を伝えあえる人材を育てる専門学校です。卒業生は、企業内英語関連部署・空港・国内外のホテル・観光関連・児童英語教育の現場など、国際ビジネスの現場で6万人以上が活躍しています。また、毎年多くの学生が、神田外語大学を含む国内外の大学へ編入学しています。

新学科 2023年4月設置 デジタルコミュニケーション科

この新学科では、WEBサイトやSNSの“裏側(仕組み)”をしっかりと理解し、どの業界でも必要とされるデジタルスキル(データ分析、映像表現技法、WEB・SNSマーケティングなど)と、考え方(メディアリテラシー、デザイン、ダイバーシティなど)を英語とともに幅広く学びます。身につけたデジタルスキルを駆使し、物事を多角的に捉え、分析・企画・提案ができるDX人材を育成することを目的としています。

授業ピックアップ! ITパスポート試験(国家資格)対策

ITパスポート試験とは、ITを利活用するすべての社会人、これから社会人となる学生が備えておくべき、ITに関する基礎的な知識が証明できる国家資格です。多くのIT系企業が採用「優遇」条件として活用しています。

詳しくは
コチラ



【2年制課程】

英語専攻科、アジア/ヨーロッパ言語科(フランス語コース、スペイン語コース、中国語コース、韓国語コース、インドネシア語コース、ベトナム語コース、タイ語コース)、[新学科] デジタルコミュニケーション科(2023年4月設置)、国際ビジネスキャリア科、児童英語教育科、国際エアライン科、国際観光科、国際ホテル科、グローバルコミュニケーション科(アントレプレナーシップコース、国際協力コース)、留学科(海外大学3年次編入コース)

【1年制課程】 英語基礎養成科

KUIS卒業生交流会支援制度のご案内

神田外語大学同窓会では、部活、サークルのOB・OG会やクラス会の開催を支援する制度を実施しています。5名以上の本学卒業生・教職員(※退職された方も含みます)が参加する会であれば、参加者1名につき¥1,000を支援します(※ただし年度内に1回限り)。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、対面だけでなくZoom等のオンラインツールを利用した集まりについても支援いたします。詳しくは下記大学ホームページをご覧ください。ご不明な点がございましたら、同窓会事務局までお気軽にお問い合わせください。卒業生の皆様のご利用をお待ちしております。

KUIS卒業生交流会支援制度 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/54647/>

支援制度に関する
お問い合わせ

神田外語大学同窓会事務局 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1
TEL:043-273-2519 Email almn@kanda.kuis.ac.jp
受付時間 9:00~17:15 (土日・祝日、年末年始・入試期間・GW・お盆などの大学閉鎖期間を除く)

神田外語大学
同窓会HPは
こちらから

<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/alumni/>



子どもに英語を教えたい方のための、資格取得プログラム

児童英語講師 養成講座



J-SHINE®
(NPO 小学校英語指導者認定協議会)
資格認定講座

1月期/オンラインコース

開講期間 2023年 1月28日~
3月25日
曜日/時間 Zoom授業/土 10:00~16:00
動画授業/開講期間中視聴可
授業料10%OFF
ご卒業生特典
受講料 198,000円→178,200円
※受講料割引は在学生も対象となります。
※受講料とは別途入会金11,000円がかかります。

- ライブ授業と動画授業の組み合わせで、自宅で学習
- 週末を活用して学習したい方におすすめ

1月期/対面型コース

実施場所:
神田外語学院

開講期間 2023年 1月21日~
3月18日
曜日/時間 水・金(昼)10:00~13:00
(夜)18:30~21:00
土 10:00~17:00
授業料15%OFF
ご卒業生特典
受講料 319,000円→271,150円
※受講料割引は在学生も対象となります。
※受講料とは別途入会金11,000円がかかります。

- 欠席科目は次期コースで振替可
- 演習授業が充実!じっくり学びたい方におすすめ

無料授業体験受付中!
1/6(金)・1/11(水)
10:00~11:00(ZOOM)

▼資料請求・授業体験・個別相談会お申し込み
神田外語グループ 神田外語キッズクラブ
東京都千代田区内神田2-13-9 神田外語本部ビル4階
TEL 03-3252-3340 (9:30~18:00/日祝除)





【明治時代の日本刀の職人から学ぶキャリアデザイン】 ～歴史からスキルを分解・整理した上でキャリアを構築することを学ぶ～

2022年11月、大きな社会変化の際に個人はキャリアをどのように適応させたか、ということを知ろうと、「明治政府の廃刀令で日本刀の需要がなくなった後、日本刀の職人たちは自己のキャリアをどのように再構築させたか」ということを具体的なテーマとして、千葉県佐倉市にある日本有数の日本刀コレクションを有する「塚本美術館」を訪問、同美術館の三角館長にお話を伺ってきました。

訪問前は「日本刀の職人は廃刀令で日本刀の需要がなくなった後もその高い技術を活かし、高級包丁などの製作へと転職した」という仮説を立てていたのですが、三角館長の説明は厳しいもので、「日本刀の刀身部分を製作する職人の多くは、明治政府軍人のサバール製造や伝統技術を継承する職人を除き、多くは一度失業したと思われる。包丁職人になったというようなキャリアの転身についての十分な資料がない。製造技術に違いがあるので転身は容易ではなかっただろう。」という内容でした。一方で刀の鍔(つば)を作る職人の中にはその高い彫金技術を活かし、明治政府の新貨幣のデザインに当たった名工、加納夏雄のように内定業界対比表

業界	2021年3月卒	2022年3月卒	前年比
	割合	割合	
建設	1.4%	2.3%	155.6%
製造	9.3%	8.5%	91.4%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.2%	0.0%	0.0%
通信業	18.4%	17.4%	94.7%
運輸/物流	9.2%	20.0%	217.5%
商社/卸売/小売	22.7%	16.9%	74.5%
金融/保険	4.3%	2.9%	66.7%
不動産/リース	4.8%	4.3%	90.0%
専門/技術サービス	2.3%	2.1%	92.9%
宿泊業/飲食サービス	9.7%	10.1%	105.0%
旅行/生活サービス	2.1%	4.5%	215.4%
教育/教育支援業	4.7%	5.3%	113.8%
医療/福祉	2.4%	1.6%	66.7%
その他サービス	7.1%	6.1%	86.4%
公務員	1.4%	0.8%	55.6%
総計	100.0%	100.0%	—

キャリアを昇華させていった人物もいたようです。

このお話から社会変化への適応として、「自己のスキルを究極まで高め、どのような変化にも適応する。」よりも、「自己のスキルを分解・整理し、コアとなる部分を中心に転用できる部分を活かし、変化に適応する。」方が、現実的だったのではないかと考えています。

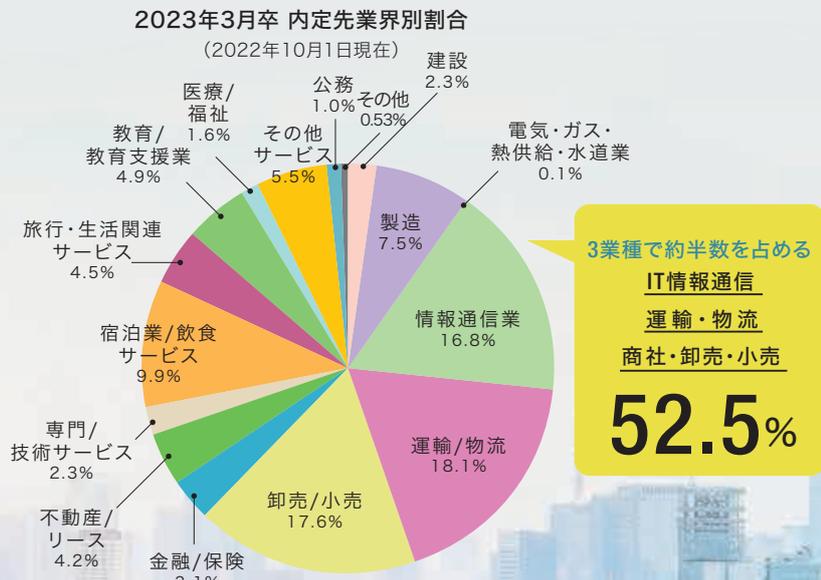
さらに館長からは日本刀の製造には多くの工程があり、一振りの日本刀に刀身以外にも鍔や鞘(さや)など平均7～8人の職人が関わっていた、ということでした。日本刀職人の中にはチームを取りまとめるリーダーシップをもっていた職人もいたでしょうし、粘り強く一つの作品を仕上げるという継続力に秀でた職人もいたでしょう。結果として明治時代初期の日本刀の職人たちは短期間失業を経験したのかもしれませんが、自身のもっているスキルを一度分解・整理し、再構築した上で、それぞれが時代に適応した新しい仕事に従事していったのではないかと想像しています。

話を現代に移しますが、「自動翻訳技術」や「自然言語分析」等の技術革新の中で、外

国語の価値が以前ほど重要ではないと、社会では思っている方もいるようです。しかし、実際はそんなに単純な構造ではないと思います。大学での外国語の学習を通して「論理的に文章を構成していく能力」「相手の関心に合わせてストーリーを再構築し、説得していく能力」「相手の話を整理・分解し、相手と共通理解を図る能力」などは現時点では「自動翻訳技術」では解決出来ない能力である他、「自立学習を通して身につけた学習習慣を次のスキルの習得に繋げる能力」などは外国語を一定期間学んだ学生が有している共通のスキルと言えます。

さらに外語大では外国語に加え、歴史・政治・経済・社会などの授業科目を体系的に研究するようなプログラムが整えられており、結果として自己のキャリアに影響を与える可能性がある変化について予測することも出来るでしょう。このように考えると、大学の学びは全体が繋がることで、自己のキャリア形成に繋がっていくと言えますね。

本学学生がもつスキルが社会に評価されている事例として、従来、主要な進路であった「商社」「ホテル」「旅行」「航空・空港」といった業界に加え、近年は「IT・情報通



※2022年10月1日現在内定報告者は525名、報告件数は734名のため、1人当たり報告件数は1.4件

内定企業一覧 (2022.12.1現在)

キャリア教育部
ゼネラルマネージャー

杉本雅視

信」業界などからも評価されている件について記述しておきたいと思います。

2022年3月卒業生の全体の約20%が「IT・情報通信」業界に進路を進めました。これは「IT・情報通信」業界のグローバル化と本学学生の外国語能力に加え、論理的に物事を整理し、考えることが出来るスキルが評価されているのではないかと分析しているところです。

現在、私たちキャリア教育センターのスタッフは、就職等のサポートを必要としている3・4年生を中心に就職支援に日々取り組んでおり、年間150件超の就職ガイダンス等のイベント、年間300を超える学内会社説明会実施に加え、年間6,700件を超える学生個別面談を実施しています。

このように現場で必要とされる就職支援を日々行なう一方、変化が加速している現代において、学生たちはどのように変化に適応しながら個人のキャリアを構築していくべきかという大きな課題に対しても、「歴史」や「技術」「社会」「経済」等の情報を組み立てて、現在と未来を俯瞰できる場所からの視座をもち、引き続き学生への支援を行っていきたくと考えています。

建設	ANA システムズ株式会社	株式会社 ZOZO	ザ・リッツ・カールトン東京
世紀東工工業株式会社	株式会社 NID・MI	高千穂交通株式会社	スターバックスコーヒージャパン株式会社
大和ハウス工業株式会社	NEC ソリューションイノベータ株式会社	トラスコ中山株式会社	住友不動産ヴィラフォンテーヌ株式会社
株式会社 一条工務店	株式会社 NTT データ グローバルソリューションズ	西本 Wismettac ホールディングス株式会社	株式会社 東島ホテルズ
茨城セキスイハイム株式会社	NTT テクノクロス株式会社	株式会社 トリールホールディングス	株式会社 東京ドームホテル
大林建路株式会社	東京海上日動システムズ株式会社	株式会社 ファーストリティリング	東京ベイヒルトン株式会社 (ヒルトン東京ベイ)
製造	日興通信株式会社	イオンリテール株式会社	株式会社 東武ホテルマネジメント
株式会社 オール	日本情報産業株式会社	エース株式会社	日経ワード・新株増資 (リカバ・イグナッション)
沖電気工業株式会社	日本アイ・ピー・エム株式会社	株式会社 NAA リテイリング	野村不動産ホテルズ株式会社
コダ株式会社	株式会社 日本通信サービス	エノテカ株式会社	株式会社 パレスホテル
山洋電気株式会社	日本電子計算株式会社	株式会社 QVC ジャパン	株式会社 PHG 横浜マゼンタ (ハイアットリージェンシー横浜)
株式会社 タチエス	日立物流ソフトウェア株式会社	国分グループ本社株式会社	株式会社 星野リゾート・マネジメント
ティ・エス テック株式会社	株式会社 ファソテック	シャネル合同会社	有限会社 ホテル市原クラブ
テルモ株式会社	富士フィルムシステムサービス株式会社	住友商事パワ&モビリティ株式会社	株式会社 ホテルオークラエンタープライズ
株式会社 東京精密	運輸 / 物流	東邦オート株式会社	株式会社 ホテルオークラ東京
株式会社 東光高岳	株式会社 アルプス物流	中川特殊鋼株式会社	株式会社 ホテル小田原 (ハイアットリージェンシー 東京)
トビー工業株式会社	ケイビシ株式会社	古河産業株式会社	株式会社 三井不動産ホテルマネジメント
日機製作株式会社	湖池運輸株式会社	マルハニチロ株式会社	株式会社 ミリアルリゾートホテルズ
日本トムソン株式会社	山九株式会社	明治産業株式会社	株式会社 ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ
双葉電子工業株式会社	西日本鉄道株式会社 国際物流事業本部	株式会社 郵船商事マリン	旅行 / 生活関連サービス
マニー株式会社	株式会社 日新	リコージャパン株式会社	株式会社 JTB
ミネバアミツミ株式会社	日本航空株式会社	ルイ・ヴィトンジャパン株式会社	株式会社 JTB ビジネストラベルソリューションズ
株式会社 メニコン	東日本旅客鉄道株式会社	金融 / 保険	東武トップアース株式会社
リソテック株式会社	株式会社 ヤマダ	株式会社 京葉銀行	株式会社 日本橋理髪
千代田インテグレーション株式会社	横浜冷凍株式会社	株式会社 常盤銀行	株式会社 日馬集牧園
日本橋機株式会社	株式会社 キューソー流通システム	株式会社 千葉銀行	教育 / 教育支援業
アリスオーヤマ株式会社	伊藤忠ロジスティクス株式会社	株式会社 千葉興業銀行	株式会社 東京個別指導学院
株式会社 藤宮製作所	ANA エアポートサービス株式会社	株式会社 筑波銀行	株式会社 サイエイ・インターナショナル
シャープ NEC ディスプレイソリューションズ株式会社	ANA 沖縄空港株式会社	東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社	学校法人 佐野学園
株式会社 土屋製菓	ANA 新千歳空港株式会社	水戸証券株式会社	千葉県教員
株式会社 ティスコ	ANA 成田エアポートサービス株式会社	株式会社 足利銀行	東京都教員
株式会社 半導体エネルギー研究所	SBS ロジコム株式会社	城南信用金庫	公益財団法人 東京 YWCA
ビューテック株式会社	NCA Japan 株式会社	千葉信用金庫	新潟県教員
株式会社 ミトヨ	株式会社 近鉄エクスプレス	東京東信用金庫	医療 / 福祉
ミドリ安全株式会社	空港ターミナルサービス株式会社	日本生命保険相互会社	国際医療福祉大学成田病院
UCC 上島珈琲株式会社	クボロジスティクス株式会社	不動産 / リース	株式会社 成田デンタル
YKK 株式会社	クワイラインロジスティクス株式会社	イオンモール株式会社	その他サービス
電気・ガス・熱供給・水道業	佐川グループロジスティクス株式会社	スターツコーポレーション株式会社	エフ・ジャパン株式会社
東京ガスライフバル千葉株式会社	株式会社 JAL スカイ	アラマクエニフォームサービスジャパン株式会社	総合警備保障株式会社
情報通信業	株式会社 JAL ビア	コマツカスターサービス株式会社	福島県農業協同組合
株式会社 エヌ・ティ・ティ・データ	住商グループ・ロジスティクス株式会社	住友不動産販売株式会社	公務
株式会社 クロスキャット	センコー株式会社	株式会社 千葉ステーションビル	航空自衛隊
株式会社 システナ	DHL グローバルフォワーディングジャパン株式会社	株式会社 東栄住宅	埼玉県警察
トランスコスモス株式会社	日通 NEC ロジスティクス株式会社	山万株式会社	埼玉県庁
株式会社 ハイマックス	日本通運株式会社	専門 / 技術サービス	千葉県警察
株式会社 ビジョン	株式会社 日立物流/バンテックフォワーディング	株式会社 アドウェイズ	日本年金機構
株式会社 フォカスシステムズ	フェデラルエクスプレスジャパン合同会社	株式会社 協同工芸社	船橋市役所
富士ソフト株式会社	株式会社 ホンダロジスティクス	弁理士法人 高橋・林アンドパートナーズ	防衛省
株式会社 メンバース	三菱商事ロジスティクス株式会社	宿泊業 / 飲食サービス	その他
楽天グループ株式会社	名鉄ワールドトランスポート株式会社	株式会社 共立メンテナンス	公益社団法人 青年海外協力協会
株式会社 エヌアイディ	卸売 / 小売	MT&ヒルトンホテル株式会社 (コラッド東京)	日本赤十字社 千葉県支部
鈴与ソフトウェア株式会社	国際紙パルプ商事株式会社	オリックス・ホテルマネジメント株式会社	外務省在外公館派遣
株式会社 アイネット	シーク株式会社	ケヨーエー建設 (ケヨーエー建設 (リカバ・イグナッション))	在スウェーデン日本国大使館
株式会社 インテックソリューションパワ	新光商事株式会社	株式会社 ザ・マンハッタン	

「神田外語進学アドバイザー」新規スタッフを募集

神田外語大学・学院では全国高校向けの広報活動をより充実させるべく、お住まいの地域周辺の高校を訪問し、先生や生徒に大学、学院の紹介を行う「神田外語進学アドバイザー」を募集しています。1994年にスタートした制度で、現在、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、長野、静岡、福岡地域にて、計39名のスタッフが活動しています。

今回は以下の地域にお住まいの方を募集します

北海道札幌市周辺、宮城県仙台市周辺、東京都(台東区、西東京市、府中市周辺)、神奈川県(藤沢市、鎌倉市、茅ヶ崎市、横浜市周辺)
(右記、県内広範囲に活動できる方を歓迎します) 群馬県、栃木県、新潟県、長野県、山梨県

【応募資格】

- 神田外語学院または神田外語大学を卒業後、3年以上の職務経験があること
- 平日の昼間にご自身で高校にアポイントメントをとったうえで訪問が可能なこと
- 年間10回程度(1回につき2時間~4時間)の指定研修に参加可能であること
- 可能であれば自動車の運転ができること
- 基本的なPC操作(インターネット、メール、Word、Excel)ができること
- インターネット回線、PC等の通信機器が自宅にあること

【雇用形態】

- 業務委託(単年契約) ※活動状況により契約更新も可能です

ご興味がある方は必要事項(氏名(フリガナ)、既婚の方は旧姓、卒業年及び学科・専攻、現住所、電話番号)を記入し、下記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

応募締切：2023年1月4日(水)

〈お問い合わせ先〉

神田外語大学アドミッション&コミュニケーション部進学アドバイザー募集係
〒261-0014 千葉県美浜区若葉1-4-1

TEL: 043-273-2826 FAX: 043-273-2988 E-mail: event@kanda.kuis.ac.jp

※ご記入いただく個人情報は、神田外語進学アドバイザー担当、及び神田外語グループからさまざまなご連絡を目的にのみ使用いたします。

全国の進学校2,000校対象のアンケート調査において 全国国公立大学の中で上位にランクイン

「グローバル教育に力を入れている大学」**10位**

「小規模だが評価できる大学」**12位** 「面倒見が良い大学」**15位**

サンデー毎日と大学通信が実施する全国の進学校2,000校の進路指導教諭を対象とした「オススメ大学」のアンケート調査において、「グローバル教育に力を入れている大学」で10位、「小規模だが評価できる大学」で12位、「面倒見が良い大学」で15位にランクインしました。

「第17回ホームカミングデー」開催のお知らせ

今回のホームカミングデーは、3年ぶりに対面での開催を予定しています。
久しぶりに母校のキャンパスと学食で懐かしい先生方や旧友と一緒に過ごしませんか。

開催日時：2023年2月11日(土・祝) 14:30start (14:00受付開始)

場 所：神田外語大学

今回はよしもと幕張イオンモール劇場に出演中の旬なお笑い芸人によるステージの他、参加者全員が楽しめる企画を準備中です。また2000年、2001年、2002年の3月・9月にご卒業された方の卒業20周年記念祝賀会もホームカミングデーの催しとして実施する予定です。対象となる年代にご卒業された方には当日、記念品を贈呈いたします。その他、毎年恒例の大抽選会、来場者全員プレゼントをご用意してお待ちしております。是非ご友人、ご家族お誘いあわせの上ご来場ください。詳しい内容は、同窓会公式ホームページで決まり次第お知らせします。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催方法を変更する場合があります。予めご了承ください。

ホームカミングデーに関するお問い合わせ：神田外語大学同窓会事務局 almn@kanda.kuis.ac.jp



司会は、TBS系「世界ふしぎ発見!」のミステリーハンター等、タレントとして活躍中の比嘉パービーさん(国際コミュニケーション学科卒)!

参加・申し込み方法は、神田外語大学同窓会のホームページをご覧ください。
キャンパスで卒業生のみなさまとお会いできるのを楽しみにしております!

神田外語大学同窓会は卒業生に役立つ情報やトクする情報をメルマガでお届けしています。
同窓会ホームページからメルマガをご登録ください!

神田外語大学
同窓会ホームページ



「神田外語大学 2022年度 卒業生アンケート」へのご協力をお願い

本学では卒業生の皆様からの忌憚ないご意見をおうかがいし、今後の大学運営に活かしていくことを目的として「卒業生アンケート」を実施しております。

アンケートは無記名式で、10分程度でご回答いただける内容となっております。ご回答いただいた内容は統計的に処理し、個人を特定することは一切ありません。また、いただいた情報を本調査以外の目的で使用することはございません。

このアンケートを通して直接ご意見をいただくことで、卒業生の皆様との絆を一層深め、本学が魅力ある大学としてさらに発展していくための方策を検討してまいりたいと考えております。多くの皆様のご協力をお願い申し上げます。

実施期間 2022年12月1日(木)14:00~2023年2月24日(金)14:00
右記のURLまたはQRコードにアクセスのうえ、ご回答ください。

<https://bit.ly/3CNn7aJ>

本アンケートのお問い合わせ先：神田外語大学 学長室IR推進チーム(担当：寺澤、村田) TEL 043-273-1607 Email officeir@kanda.kuis.ac.jp



回答は1人1回まで
お願いいたします。

お問い合わせ一覧 各部署へ直接お問い合わせください。

■受付時間

平日 9時00分~11時10分
12時10分~17時15分
土曜日 9時00分~11時30分

※12月24日(土)-1月4日(水)は、冬季休業期間とさせていただきます。
※状況により、受付時間に変更となる場合があります。

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
科目履修、成績	教務部	043-273-1320
留学	国際戦略部	043-273-1615
学生生活や奨学金、各種証明書	学生支援部	043-273-2948
就職、進路	キャリア教育部	043-273-1598

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
学生相談 カウンセリング	メディカルセンター	043-273-1495
授業料の納入	総務部	043-273-1322
図書館の利用	図書館	043-273-1192
入試、イベント	アドミッション& コミュニケーション部	043-273-2826